

# 施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

施策体系	政策	5	未来につながる自立と協働による市政経営	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	1	協働のまちづくり		
	施策	1	都市内分権の推進	地域環境部	宮崎 正秀

## 1. 施策の基本方針(目指す将来像)



○ 豊かで活力ある地域社会を実現し、市民が安全で快適に暮らし続けていくため、地域をつくり育てるという市民自らの活動が重要です。地域の課題は最も身近な地域で解決することを基本に、地域が自立して、住民主体の地域づくり活動が活発に展開されるよう、都市内分権を積極的に推進するとともに、地域づくりに対する支援制度の充実を図ります。

○ それぞれの地域がお互いに競い合い、補完し合うなど、地域間のネットワークを広げ、多様な主体の連携・協働による魅力ある豊かな社会を創造します。

## 2. 令和2年度の実施内容及びその成果



- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、年度当初から5月末まで市民センターが休館となり、各地域づくり組織では、活動やイベントなどが中止や規模縮小の判断がされました。
- ・宣言解除後は、市民センターでは徹底した感染症対策を行いながら運営をされています。リモートでの講座配信やセンターだよりで紙面を使った講座、マスク作成講座などコロナ禍の中でできる工夫した取組がなされました。各地域づくり組織では、日常生活支え合い事業や配食サービス、登下校時の見守り、防犯・防災、活動が止まることにより弊害が生まれる恐れがあるものは、話し合いを重ねてできる方法を模索しながら活動を進めていただいている状況です。
- ・地域づくり組織には、ゆめづくり協働事業交付金の見直しを了承いただきました。またコロナ禍による事業計画変更による、地域づくり組織や市民センター指定管理の事業報告や補正予算の提出を求め、適切な予算執行について指示をしました。

## 3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
地域づくり組織、区・自治会などの地域づくり活動に参加した市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	62.8	0.0%
	成果	55.2	56.9	56.3	52.8			
人材発掘・育成を目的とした、市民活動支援センター事業や協働塾への参加者数(人)	目標	-	-	-	-	-	800	0.0%
	成果	393	583	354	252			
協働事業の発表会開催数【延べ数】(回)	目標	-	-	-	-	-	5	100.0%
	成果	3	5	6	6			

## 4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・コロナ禍のため、人を集めて行う事業は、人数制限や感染症対策を行いながら実施しました。
- ・市民意識調査では、約半数の人が地域づくり活動に参加したことがあるとし、65歳以上では7割を超えています。しかし、40歳代以下は半数以下となっているのが現状です。担い手不足や若い世代の参加促進は大きな課題です。
- ・地域別で見ると指標に差がみられます。村落部では地縁による結びつきが強いことから高い指標となっていますが、全てではなく低い地域もあります。一方で住宅地の地域でも一部では高い指標がみられます。マンネリ化を避け、常に住民ニーズに沿った活動を検討するなど工夫する必要があります。
- ・地域づくり組織の活動内容を住民へ定期的に情報を発信するなど、活動の必要性を多くの住民に知らせる機会を多く作る必要があります。

## 5. 分析結果を踏まえた施策の実施内容(令和3年度以降)



- ・各地域づくり組織へは、新型コロナウイルス感染症対策を図りながら市民センターの運営や地域づくり活動を推進していただくよう引き続き働きかけます。同時に地域づくり組織条例施行規則や会計処理要領について、地域づくり組織の代表者らと見直しの協議をしていきます。
- ・組織や活動のマンネリ化、役員の成り手不足が地域づくり組織や基礎的コミュニティで懸念されています。既存の事業の見直し、イベントの縮小や効率化と効果を上げるための助言を行っていきます。
- ・若者が進める好事例の事業などは全市的に発信し、各小中学校で進められているコミュニティスクールの取組からも担い手の育成を図ります。

施策を構成する主な事務事業

\*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

\*R2決算見込は、R1からの繰越額も含みます。

\*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

\*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	コミュニティ助成事業補助金	地域環境部	地域経営室	自治総合センターの宝くじ収益を財源とした事業を活用して、コミュニティ助成に直接必要な施設又は設備の整備に要する経費等に対する補助金を交付しました。 (令和2年度実績) ・一般コミュニティ助成事業 ひなち地域ゆめづくり委員会 2,500千円 すみれが丘自治会 1,400千円 上比奈知区 2,500千円	6,400	0	0	0
一般	ゆめづくり地域交付金事業	地域環境部	地域経営室	15の地域づくり組織に対し、地域の思いが反映された「ゆめづくり地域交付金」を交付し、住民主体のまちづくり活動を支援しました。	106,484	101,957	106,675	86,661
一般	地域ビジョン推進事業	地域環境部	地域経営室	令和元年度年まで各地域に100万実施していた協働事業交付金を令和2年度は65万に減額し、令和3年度から交付の凍結等の見直しを行いました。 (令和2年度実績) ・名張 「なばり」の名を全国へ！発信・PR事業、共生社会構築事業 ・中央 世代間交流、地域の居場所づくり推進事業 ・蔵持 第一次避難所の防災器具及び防災食整備事業 ・川西・梅が丘 活力ある地域活動推進事業 ・薦原 防災・防犯対策推進事業 ・美旗 安心安全のまちづくりプロジェクト事業 ・ひなち ひなち地域の防災対策事業 ・すずらん台 地域住民公園内児童遊具整備 ・錦生 錦生地区の防犯対策としての防犯カメラ設置事業 ・赤目 赤目コミュニティ広場づくり事業 ・箕曲 桃のほほえむ地域活性化事業 ・青蓮寺・ゆりが丘 住民の憩いの場の環境整備 ・国津 国津地域安全・防災・防犯事業 ・桔梗が丘 地域ビジョン「ほっとまち構想」フォローアップ事業 ・つつじが丘・春日丘 安心安全のまちづくり事業、地域交流、居場所づくり推進事業	9,750	9,750	0	0
一般	地域振興交付金事業	地域環境部	地域経営室	蔵持里自治会との間で締結した協定に基づく地域振興事業 令和3年度から、20年間×200万円	0	0	2,000	2,000
一般	地域拠点環境整備事業	地域環境部	地域経営室	市民センターの感染拡大防止対策や災害時に避難所としての機能を果たすための整備事業を実施しました。 (令和2年度実績) ・すずらん台エアコン整備 ・つつじが丘屋上防水工事 ・桔梗が丘屋上防水工事	19,448	0	0	0
一般	自治振興施設補助金(集会所)	地域環境部	地域経営室	集会所の新設、増改築及び30万円以上の修繕に対する補助金を交付しました。 (令和2年度実績) ・短野・下三谷集落センター修繕工事 1,000千円 ・エクセル美旗集会所修繕工事 930千円	1,930	1,930	4,580	80
一般	市民センター整備事業	地域環境部	地域経営室	市民センター利用者の利便性向上や設備の老朽化、災害時に避難所としての機能を果たすための整備事業を実施しました。 (令和2年度実績) 桔梗が丘市民センター改修事業(屋上防水改修、屋内外給水管漏水工事等)	37,209	138	24,418	18